

那須IVR研究会

2017年5月27日 (乃木温泉ホテル)

腎腫瘍に対するTAE; 薬事承認の現状と対象病変を考慮した塞栓物質の選択

北村山公立病院
公立置賜総合病院
県立新庄病院
北村山公立病院

放
放
放
泌

杉山宗弘
高橋利幸
鈴木啓介
佐々木崇、遠藤勇氣



北村山公立病院

三市一町（東根市・村山市・尾花沢市・大石田町）の組合立病院として昭和37年創立。現在360床、16診療科で運営する地域の基幹病院。

エンボスフィアの適正使用に係る体制等の要件

1) 術者要件

① 100例以上の塞栓術の経験(学会あるいは所属部門長の承認を要す)

② 企業の行う教育コースの受講

塞栓術経験100例でOK
教育コース受講すればOK

Embosphere: 多血性腫瘍に対するTAEで適応のある唯一の塞栓物質

①造影剤による希釈を要する。

②逆流が見えにくい。(確認造影を要する)

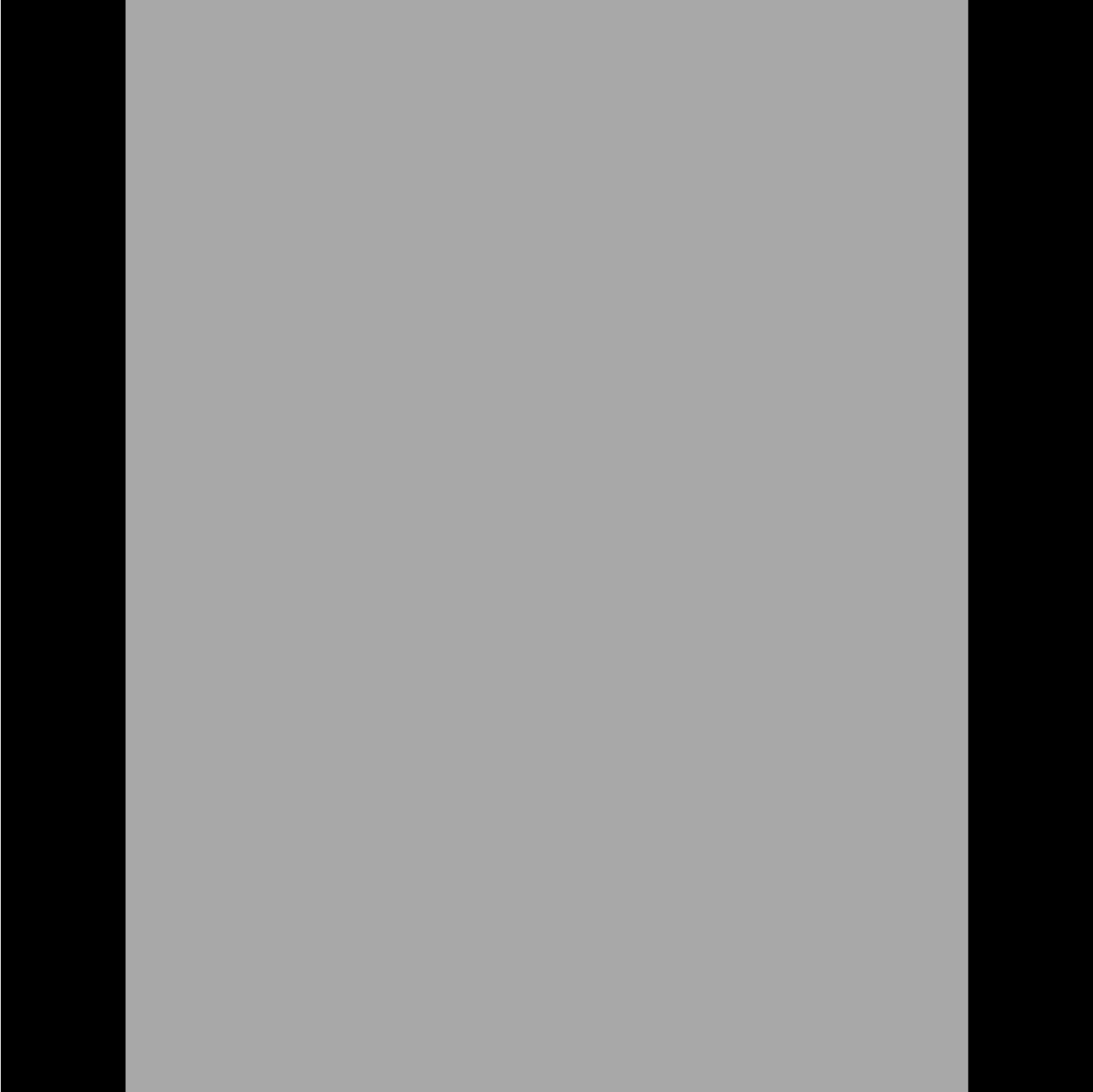
③出血には適応がない。(腫瘍性の出血に対しては?)

④コストが高い。

77歳 女性
右腎下極の腎血管筋脂肪腫

Embosphere300～500 μ m1V＋coil

手押し造影5回 造影剤使用量15ml
(Embosphereの希釈に要した造影剤4mlを含む)





77歳 女性
右腎下極の腎血管筋脂肪腫

Embosphere300～500 μ m1V＋coil

手押し造影5回 造影剤使用量15ml
(Embosphereの希釈に要した造影剤4mlを含む)







88歳 女性

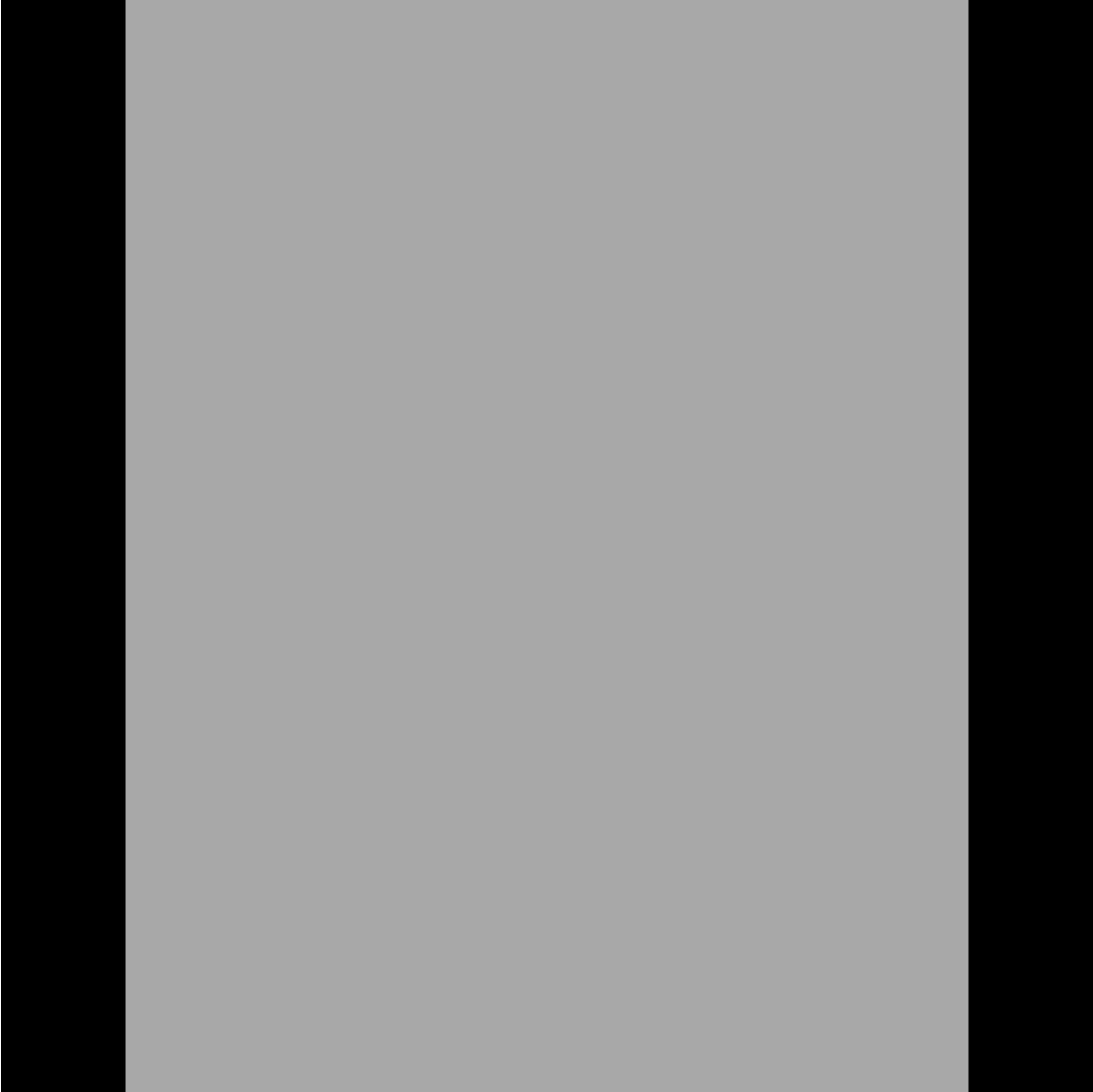
左腎盂癌による血尿、これによる高度貧血

Embosphere300～500 μ m 1V

＋ セレスキュー少量

＋ IDC coil 5mm × 8cm 1本

**造影剤使用量: Embosphereの希釈に要した7ml
を含めて10ml**



88歳 女性

左腎盂癌による血尿、これによる高度貧血

Embosphere300～500 μ m 1V

＋ セレスキュー少量

＋ IDC coil 5mm × 8cm 1本

**造影剤使用量: Embosphereの希釈に要した7ml
を含めて10ml**











88歳 女性
右腎細胞癌

無水エタノール3ml＋Lipiodol 1ml
腎被膜動脈にcoil 2本

炭酸ガス造影(親カテ)＋造影剤使用量25ml

疼痛に対し、術中にペンタジン15mgIV





